



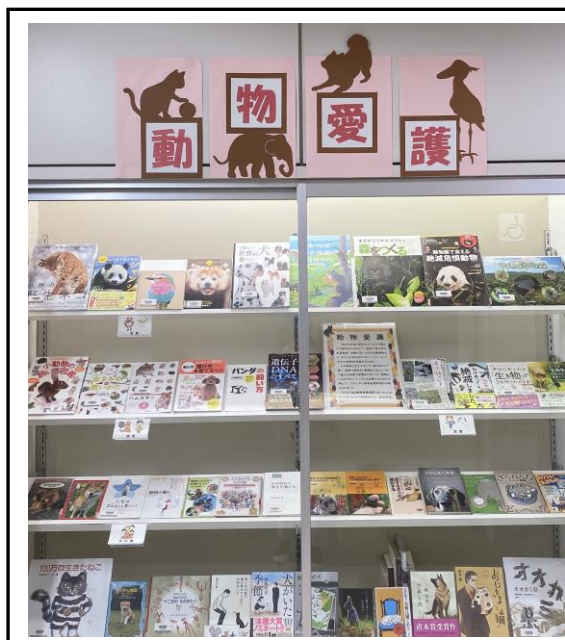
北豊島工業高校 図書館だより

秋といえば皆さんは何を思い浮かべますか？食欲の秋、実りの秋、スポーツの秋、そして読書の秋。秋は暑くも寒くもなく、何をするにも良い季節です。

コロナに気をつけながら、少し身体を動かすために外に出たり、家の中ではゆっくり読書を楽しんでみたりするのも良いですね。本を開けば、そこには新しい世界が待っています。読書日和の秋の日に、ぜひ図書館に足を運んでみてください。今月の図書館前廊下展示ケースの特集は「動物愛護」です。

(北豊島工業高校図書館 高木 千里)

特集展示「動物愛護」

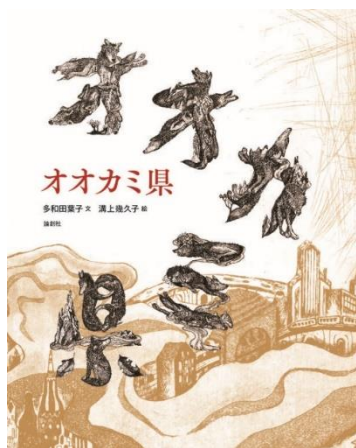


一般的な家庭で飼われている犬や猫などの動物をはじめとして、畜産や展示用の産業動物、実験で用いられる実験動物など、私たちの身の回りにはパートナーとして共生する動物が多数存在します。

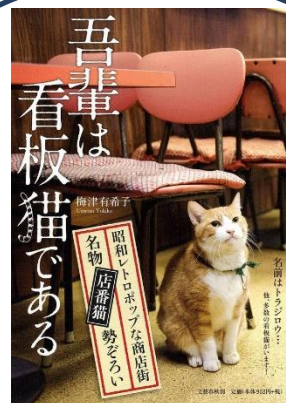
人が動物と共生する上で、個の命として扱い、殺傷や虐待から動物を守ること、そして適正な飼養や保管をすることで、動物から人を守るという、どちらも保護するための法律として、2000年に動物愛護管理法が制定されました。

9月下旬は動物愛護週間であったことから、9月10日の特集展示は、「動物愛護」です。

特集展示からのおすすめ本



「オオカミ県」 論創社
多和田 葉子 文 / 溝上 幾久子 絵
913.6 夕



「吾輩は看板猫である」 文藝春秋
梅津 有希子 著
645 ウ

先生からのおすすめ本のコーナーです。

第2回は、工業科電気類系 藤原 佑樹先生からのおすすめ本です。

藤原 佑樹先生からのおすすめ本

「コレを知らずにプロになれない ギタリストのルール・ブック」
藤岡 幹大 著 シンコー・ミュージック



BABYMETAL や Aimer などのサポートギタリストとして活躍し、ギター講師やセミナーなど幅広く活躍をしていた今は亡き藤岡幹大氏の書き下ろした本。

ギタリストになるためのルール・ブックですが、ギタリストに限らずプロとしての意識や心構えなど同じ音楽でもジャンルによって考え方やルールが全く違うことなど、自分自身の持っている力を様々な現場でどのように対処すべきかが書かれていてとても面白い本です。

ギター経験者でも難しい専門的なことも多く書かれていますが、Chapter4の「生きるためのルール」では相手の求めていることをくみ取る力、自己を主張すべきだが、自分勝手になりすぎないこと、立場をわきまえ周囲へ気を使うなど当たり前ではあるがなぜそれが必要かを現場の経験から書かれているので、なるほどとなります。

社会でのルールはこうだ!ではなく、今の多種多様な時代において社会で生きていくための必要な柔軟な対応の仕方や考え方など自己啓発本のようにも感じました。

最後に「全力」で取り組んでいるかどうかは受け手が判断するもの、プロとして対価を貰って仕事をするのであれば「良い&悪い」も受け手が判断するもの、と書かれています。高校生のみなさんは普段から自分勝手な言い訳や、少しでも自分は悪くない理由を探していませんか?「昨日寝てないんだよね」的なよくわからない自分基準の自慢をしていませんか?受け手からしたらどうでもよかったりします。当然一人ひとりできることは違うし、まだまだ高校生は不十分な部分が多いと思います。まだ一人でお金を稼ぎ生活できるほどのプロではないかもしれません。しかし、あっという間の3年間でそれぞれの進路へ進み社会人となります。社会人になればその場のルールがあり、考え方も変える必要も出てきます。難しく戸惑う事も多いと思いますが、受け手のことを考えることで柔軟に対応できるようになると思います。

高校生活の中で成長とともに少しでも不十分な部分を減らし、受け手の気持ちを考え行動できるように変わってくれたらと思います。

この本は10月に納品される予定です。予約受付中



【北豊島工業高校図書館からのお知らせ】

夏の蔵書点検の結果、不明本が3冊ありました。貸出
手続にミスがあった可能性もあるので、手元に下記の本
がある人はお知らせください。

「旅に出たくなる地図 日本」帝国書院

「大学入学共通テスト化学の点」KADOKAWA

「ダイエットに強くなる」岩波書店

